

2学期は成長期！

4週間という長い夏休みが終わりました。みんなはどんな夏休みを過ごしましたか？新型コロナウイルスの影響もあり少し行動に制限があったかとは思いますが、充実した日々が送れているといいですね。人というのはたくさんの経験が刺激となり、考え方や価値観が変わります。すると、顔つきや言動に変化が見られます。きっと充実した夏休みを送れた人は、これからの学校生活の中でいい表情や前向きな行動を見せてくれることでしょう！楽しみにしています。

さて、今日から2学期が始まりました。みんなのやる気スイッチはオンになっていますか？9月に入ると、定期テストや伏中祭の取り組みが本格的に始まります。また、運動部に所属している人は新人戦も始まるので、非常に忙しい毎日になると思います。大変なことやしんどい場面もあると思いますが、どれもやりがいのあるものばかりです。一つ一つを一生懸命取り組むことで、必ず自分が成長できるチャンスが生まれます。自分磨きのつもりで頑張ってください。また、行事を通してクラスの絆が深まったり、団結力が高まったりする時期でもあります。うまくいかないときや苦手なこともあると思いますが、みんなで助け合い、協力して乗り越えていきましょう！



オリンピックから学ぶ

57年ぶりに日本で夏季オリンピックが開催されました。新型コロナウイルスの感染者が増えている中での開催ということで、実施については賛否両論がありましたが、大会が始まるとついついテレビの前で応援している自分がいました。テレビの画面越しでもスポーツの魅力がしっかりと伝わってきて、見ていて感動するシーンがたくさんありました。日本はこれまでの大会で最多となる金メダル27個、銀メダル14個、銅メダル17個を獲得したので、毎日のようにメダルを取った選手がテレビで放映されていましたが、先生が特に印象に残っているのはメダルを取れなかった選手の姿です。オリンピックに出場するだけでもすごいのに負けて泣き崩れる選手と、逆に負けたけど晴れやかな顔でインタビューに答える選手に心を動かされました。真逆の表現ですが、どちらにも共通して言えるのはオリンピックまでにすごい努力をしてきたということだと思います。努力したからこそ感じることもできた悔しさが生む涙、自分が納得するまでやり切った達成感から生まれる笑顔に感動しました。世の中、努力したからといって必ず望んだ結果が出るわけではありません。でも、その努力は決して無駄にならないと思います。努力から生まれるのは結果だけではありません。努力した人にしか手に入れないものがあります。みんなにもぜひ経験してほしいです。

